事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和　5年　3月　10日　　事業所名 フレンズ東町

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	1	3	1	・一般住宅である為、児童のいるスペースからトイレが死角になっている。 ・遊具類の充実が必要。	・死角が多い ・見える所で職員が見守る
	②	職員の配置数は適切である	1	3	1		
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	2	0		
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	1	4	0		
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	2	0	・毎年、アンケートを実施しHPで公表している。	・毎年会議を行い公表している
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4	1	0		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	1	4	0		
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3	2	0		
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	5	0	0	・支援会議を行い利用者の課題を職員で考え共有し計画を作成している。	・定期的に行っている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	1	4	0		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	0	0		
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	0		
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3	2	0	・カレンダー作成時に職員で意見を出し合い考え作成している。	・その子の様子を見てプリント等を行っている
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	4	1	0		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	5	0	0		
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	1	0		
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4	1	0		

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	5	0	0		
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	3	2	0		
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	0		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	5	0	0		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	2	1	・医療ケアが必要な子は受け入れていない。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	3	0		
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	3	0	・終了時にモニタリングを作成し渡している。	・今はモニタリングを保護者に渡している
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	3	0	・支援専門員と連携をとりアドバイスや情報提供している。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1	1	3		
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	0	1	4		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	0		
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	0	3	2		
保	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	0		
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	1	0		
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	2	3	・コロナ禍の為、開催していない。	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
護者への説明責任等	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	0		
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	0		
	㉟	個人情報に十分注意している	5	0	0	・契約時に説明している。	
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	0		
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	1	4		
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	0	0	・フレンズ全社員で研修を（定期的に）行っている。	
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	0	0	・2ヶ月に1回行い記録している。	
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	2	3	0		
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	2	3	0		
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	2	0	・契約時に情報収集している。	
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	0	・作成し、皆で共有している。	

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和　5年　3　月　10日

事業所名　フレンズ東町　　保護者等数（児童数）　18名　回収数　17　割合　94 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	16	1	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切である	15	2	0	・以前より職員数が減ったように思います。	・人員基準は満たしているが役割を分けている ・男性職員を増やす
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	16	1	0	・玄関前に設置されています。	・その都度整備していく ・トイレをどうする
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	16	1	0	・子の様子や保護者の思いなども、きちんと考慮されていると思います。	・支援計画会議をしてまとめる
	⑤	活動プログラム が固定化しないよう工夫されている	17	0	0	・色々な体験をさせてもらっています。 ・予定表に詳しく内容が書いてあるので子ども達にも伝えやすいです。 ・毎月の予定が配られているので、いつも楽しい活動を考えてもらい、嬉しく思います。	・カレンダーを作成し皆の意見をまとめている
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0	10	7	・無くて良い。 ・今はあまり必要がないかと思う ・コロナ禍では交流は難しいと思います。 ・特に無くても良いと思います。	・コロナ禍の為、行っていない
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	1	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	17	0	0	・送迎時や連絡帳で子供の様子を詳しく教えて頂いております。 ・送迎時に意見交換しています。	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	17	0	0	・送迎時に意見交換しています。	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	0	10	7	・無くて良い。 ・仕事をしているので開催されても出れない。 ・コロナ禍の為、難しいと思います。	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	13	4	0	・わからない。 ・今までも、そのようなケースが無いため。	・苦情には迅速に対応していく
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	17	0	0	・連絡はラインやプリントで出来ているので今まで通りでいいと思います。	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	15	2	0	・毎月のおたよりは頂いております。 ・HPでの発信もあればいいなと思います。 ・フレンズだよりやカレンダーで発信しています。	・インスタ等SNSで情報発信をしている
	⑭	個人情報に十分注意している	16	1	0		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明 されている	15	2	0	・知っていない。	・定期的に出していく
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	15	2	0	・知っていない。 ・行って頂いております。	・2ヶ月に1回避難訓練を実施している
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	17	0	0	・とても楽しみにしております。 ・毎日「明日フレンズ」と聞いてきます。	
	⑱	事業所の支援に満足している	17	0	0	・いつも、ありがとうございます。大変助かっております。 ・安心して通わせる事が出来、子供も毎回「楽しかった～」と言っているので、とても満足しています。 ・こちらの急な要望も聞いていただき、とても助かっております。満足しています。食事もとても喜んでおります。 ・子供のわがままに大変ご迷惑をお掛けしているのに対応して頂き感謝しています。	・引き続き楽しんでもらえるよう色々提案していく

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。